環境未来都市　北九州市

●　北九州市　中小企業支援情報　●　　Ｖｏｌ．３１９（毎月１日発行）

ネットワーク北九州

2014．7

NETWORK KITAKYUSHU

◇2014年版　中小企業白書　ダイジェスト　前編◇
中小企業・小規模事業者が直面する「今」と「これから」を読み解く

中小企業庁は去る4月25日、「2014年版中小企業白書（4部構成、全857ページ）」を公表しました。

第1部では、最近の中小企業・小規模事業者の動向について分析し、第2部では、より中長期的な観点から、中小企業・小規模事業者が直面する経済・社会構造の変化（人口減少、地域の抱える課題等）について分析を行っています。

これらを踏まえた第3部では、五つの柱（小規模事業者の構造分析、起業・創業、事業承継・廃業、海外展開、新しい潮流）に従って、現状分析と課題抽出を行うとともに、それぞれについて具体的な政策提言を行っています。さらに、第4部では、中小企業・小規模事業者385万者に施策を届け、効率的かつ効果的に支援していくため、支援の在り方の分析・提言を行っています。

ダイジェスト前編の今回は、第1部「平成25年度の中小企業・小規模事業者の動向」から、中小製造業の収益力向上のための方策についてご紹介します。

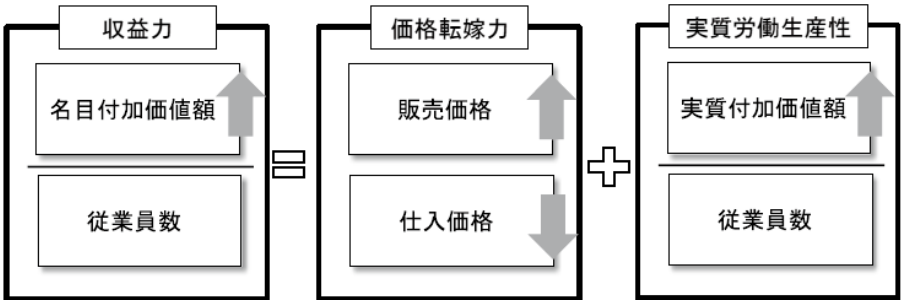
なお、「中小企業白書」は中小企業庁HPからダウンロードすることができます。

中小製造業の収益力向上のための方策

白書の冒頭では、「大胆な金融政策と機動的な財政政策の実施により、家計や企業マインドの改善等を背景に、我が国の景気は一部に弱さが残るものの、持ち直しの動きを見せるようになり、足下では緩やかに回復している」と分析している。一方で「日銀短観」の分析においては、「2013年に入って大企業、中小企業・小規模事業者共に一貫して上昇しているものの、大企業に比べて中小企業・小規模事業者の回復のスピードには遅れが見られるため、景気回復の実感を地域経済を支える中小企業・小規模事業者にまで広く行き渡らせていくことが今後の課題である」とも指摘している。

白書第1部第3節の「中小製造業の価格転嫁動向」では、1970年代から現在までの仕入・販売価格などのデータを基に、大企業と中小企業の「価格転嫁力」や「収益力」を比較し、その格差について言及している。

例えば、材料を安く仕入れ、効率の良い生産体制で高付加価値を与え、製品価格を最大限に引き上げることができれば、企業は大きな収益を得ることができる。しかし、材料価格が上昇した場合にその差額分を製品価格に転嫁できなければ、企業の収益は減少してしまう。



中小製造業は大企業に比べ、その時々の経済情勢によって変動する仕入価格の影響を受け易く、製品市場の需給動向に大きく依存する販売価格を、企業自身の努力によって高めることは容易ではない。事実、70年代半ば以降は仕入価格の上昇に追随する形で販売価格を上昇させているものの、2000年以降は販売価格が仕入価格の上昇に追いつけない状況となり、その格差はリーマン・ショック直前の2008年第3四半期にピークに達する。2009年に入ると、仕入・販売価格共に下落に転じ、その後も仕入価格が上昇することはあっても、販売価格は低迷が続いている。

第3節のまとめには、「近年のように、原材料価格の高騰が続く中では、仕入価格の上昇を少しでも抑制することが価格転嫁力の向上にとって不可欠である。中小製造業の仕入価格上昇率が大企業を上回っている最大の要因は、原材料等の調達規模が大企業に比べ小さいことにある。原材料等の共同購入を目的とする組合を組織し、大量購入による仕入価格引き下げを図る取組も効果的である」と提言し、上図のとおり「中小企業の収益力向上のための方策」を示している。

発行／（公財）北九州産業学術推進機構（FAIS）中小企業支援センター　TEL:093-873-1430　FAX:093-873-1450　http://www.ktc.ksrp.or.jp
〒804-0003　北九州市戸畑区中原新町2番１号(JR 九州工大前駅北側、北九州テクノセンタービル１階)

中小建設業リフォーム事業進出セミナー
「建設サービス業としてのリフォーム事業展開に向けて」を開催

平成26年5月30日、北九州テクノセンターにおいて、中小建設業を対象とした「住宅リフォーム事業進出セミナー」を開催しました。

セミナー第一部では、住宅リフォーム研究所（横浜市）代表の石原孝司氏から、『住宅リフォーム事業は単なる「工事請負業」ではなく「建設サービス業」である』と認識して、事業体制の再構築と人材育成に取組み、地域密着店の強みを活かして営業から施工管理、アフターケアまで、顧客の立場に立ったサービスを提供していける体制作りの必要性について、講義が行われました。

住宅リフォーム研究所
石原　孝司　氏

引き続き行われた第二部では、先進的な取組事例として、ベストセラー「日本でいちばん大切にしたい会社（著者：坂本光司氏）」をはじめ、多くのビジネス書やテレビでも紹介されている島根電工株式会社（島根県松江市）代表取締役社長の荒木恭司氏に講演いただきました。

島根電工㈱
荒木　恭司　氏

建設業界を取り巻く時代の変化に対応するため、一般家庭のあらゆる“困りごと”に即応する「住まいのおたすけ隊」を立ち上げ、公共工事依存から小口工事・提案営業へと舵を切った経営戦略や、『会社は第一に社員のため、第二に協力会社の社員のため、第三にお客様のためにある』という考えの下で築き上げてきた、社員を大切にする企業文化について紹介があり、参加者も熱心に聴き入っていました。

中小企業振興課では、今後も中小建設業の新分野進出や本業強化に向けたセミナーを開催してまいります。

【問い合わせ先】　北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：原、畑間　TEL：093-873-1433

平成２６年度第２四半期のセーフティネット保証５号のお知らせ

平成26年7月1日より、セーフティネット保証5号の指定業種が変更されました。
今回の指定は、平成26年7月1日から平成26年9月30日までの対象業種です。

○ 業況が改善したとされる業種については、指定業種から外れています。

２０６業種　→（指定業種の絞込み）→　**１５７業種**

157業種については、中小企業庁のホームページで必ずご確認ください。
http://www.meti.go.jp/press/2014/06/20140609002/20140609002-B.pdf

○ 指定業種は日本標準産業分類の細分類で判断されます。

細分類での業種については、総務省のホームページをご参照ください。
http://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/2012/download/1105bunrui.pdf

今回、指定となる業種　（ ）内は分類番号【これは一部の例示です。】
はつり・解体工事業（0796）、コンクリート製品製造業（2123）、船舶製造・修理業（3131）、看板・標識機製造業（3292）、旅館・ホテル（7511）、自動車一般整備業（8911）、労働者派遣業（9121）、ディスプレイ業（9291）、**など多数**

今回、指定から外れる業種　（ ）内は分類番号【これは一部の例示です。】
鉄骨工事業（0731）、一般管工事業（0831）、冷暖房設備工事業（0832）、給排水・衛生設備工事業（0833）、靴小売業（5741）、各種食料品小売業（5811）、電気機械器具小売業（5931）、たばこ・喫煙具専門小売業（6092）、**など多数**

【問い合わせ先】北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：池永、北野、上野　TEL：093-873-1433

◇実学ナレッジセミナー第1弾◇ 営業力強化セミナー

～経営者が知っておきたいトップセールスパーソンに学ぶ営業の鉄則～ 受講生募集！

中小企業を取り巻く経営環境がめまぐるしく変化していく中、会社を存続、成長させていくためには、変化に対応し、新規市場開拓や重点顧客作りなどに取り組める営業力を身につけることが求められます。

今回のセミナーでは、経営者が知っておくべき営業の鉄則について、営業の現状把握から改善方法までの各段階におけるノウハウをわかりやすく解説していきます。

■日　　時　平成26年8月27日（水）　14時～17時
■場　　所　西日本総合展示場新館3階　303会議室（北九州市小倉北区浅野三丁目8番1号）
■定　　員　30名（申込多数の場合は調整）
■参 加 費　1，000円　※受付終了後、「受講決定通知」及び「納入通知書」を送付します。
■講　　師　徳田直行事務所代表　徳田　直行　氏（経営コンサルタント）
■対　　象　中小企業の経営者・管理者・営業担当者など
■申込方法　**折込のチラシの裏面に必要事項をご記入のうえ、8月18日（月）までに下記「問い合わせ先」までFAXにてお申込ください。**

※市HPからもチラシがダウンロードできます。

http://www.city.kitakyushu.lg.jp/san-kei/san-chuushou.html

【問い合わせ先】　北九州市産業経済局中小企業振興課　　担当：長谷、鎌田　TEL：093-873-1433　FAX：093-873-1434

地域経済の発展とコミュニティ機能の充実を促進！

地域商業自立促進事業（中小企業庁）

◇目　的

地域経済の自立的循環を促進するために、商店街等における地域コミュニティの形成、商店街等の新陳代謝を図る取組、商店街等の魅力創造に向けた取組を支援する事業です。

◇対象者

商店街振興組合のほか、規約などで代表者を決めており、財産の管理などを適正に行うことができる商店街組織や民間事業者も対象になります。

◇支援内容・支援規模

○地域コミュニティに貢献する商店街にしたい（地域コミュニティ形成促進支援事業）
　例えば…多世代交流施設やコミュニティカフェの設置など
○商店街の新陳代謝を進めたい（商店街等新陳代謝促進支援事業）
　例えば…店舗集約、店舗誘致、創業を支援するためのチャレンジショップの設置など
○商店街の魅力を上げたい（魅力創造支援事業）
　例えば…アーケードの設置、カラー舗装工事、ポイントカードシステムの導入、イベントの開催など
※それぞれの事業で、かかった費用の2／3または1／2まで補助します（上限額：500万円～5億円）。

◇募集期間

第1回公募：平成26年2月21日～平成26年8月15日（経済産業局に17時に必着）

【問い合わせ先】
北九州市産業経済局商業振興課　TEL：093-551-3646
九州経済産業局　流通・サービス産業課　商業振興室　TEL：092-482-5456

「実践起業塾2014」の受講生を募集しています！

これから創業を目指す方、起業して間もない創業者向けに、創業の心構えから資金調達のポイントなど2日間の集中講座を開催します。

■日　　時　平成26年7月26日（土）・27日（日）
　　各10時～16時
■場　　所　北九州テクノセンタービル
　　2階研修室
■定　　員　30名
■受 講 料　2,000円
■内　　容　詳しくは中小企業支援センターホームページ（http://www.ktc.ksrp.or.jp）をご覧ください。

月　日	時　間	テーマ
7/26(土)	10:00～12:00	創業の心構え
	13:00～16:00	開業資金の基礎知識
7/27(日)	10:00～12:00	開業諸手続きの基礎知識
	13:00～16:00	人事・労務の基礎知識

【問い合わせ先】　(公財)北九州産業学術推進機構　中小企業支援センター　担当：田村、吉崎　TEL：093-873-1430

第2回　北九州市健康づくり活動表彰
先進的・効果的な健康づくりの活動をしている企業・地域団体を募集します！

北九州市では、すべての世代が地域のつながりの中で、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現に向け、「北九州市健康づくり推進プラン」に基づき、各種の施策・事業に取り組んでいます。

市内企業や地域の活動団体が行う、従業員やその家族、地域住民の健康増進につながる取組を募集し、その中から先進的・効果的な取組を選考し、表彰する「北九州市健康づくり活動表彰」を今年も開催します。

企業部門では、従業員やその家族を対象に健康づくりに取り組んでいる市内の企業を表彰します。

なお、受賞活動は、活動事例集や市ホームページなどで公表します。

【応募締切】　平成26年8月8日(金)　※当日消印有効
【活 動 例】　・禁煙率100%達成に向けて取り組んでいる。
　　・社員食堂で管理栄養士の指導の下に減塩メニューを提供している。
　　・従業員と家族のウオーキング大会を開催している。
【応募方法】　応募用紙に必要事項を記入のうえ、北九州市保健福祉局健康推進課へ郵送してください。
　　※応募用紙は、北九州商工会議所、各区役所等で配布しています。
　　市ホームページからもダウンロードできます。

北九州市健康イメージキャラクター
「スマッキー」

【問い合わせ先】　北九州市保健福祉局健康推進課　　担当：寺戸、北原　TEL：093-582-2018

第8回「北九州市ワーク・ライフ・バランス表彰」企業・団体や個人を募集します！

カエル！ジャパン
Change! JPN

北九州市では、子育て支援や男女がともに働きやすい環境づくりなど、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進に取り組んでいる企業・団体及び個人を表彰し、その取組内容を広く市民のみなさまに知っていただくため、「北九州市ワーク・ライフ・バランス表彰」を実施しています。

【企業・団体部門】　市内に本社や事業所を置き、ワーク・ライフ・バランスを積極的に推進している企業・団体等
【個　人　部　門】　市内在住で、仕事と仕事以外の生活の調和に向けて実践的に取り組んでいる個人等

【応募方法】　応募用紙に必要事項を記入のうえ、北九州市子ども家庭局男女共同参画推進課へ郵送・FAX・Eメールで送付してください。※応募用紙は、各区役所等で配布しています。市ホームページからもダウンロードできます。
【応募締切】　平成26年7月31日(木)

【問い合わせ先】　北九州市子ども家庭局男女共同参画推進課　　担当：萩原、川口　TEL：093-582-2405